

中央大学国際センター主催 2022 年度 春学期 TOEIC 講座 **TOEIC 入門コース** シラバス

- コースの説明…2022 年度春学期・秋学期に開講していた同名のコースと同内容です。

<p>コースの概要・学習量・目的</p>	<p>TOEIC の概要を知り、本番で慌てないようにするための基礎講座です。全 7 回の講座で、TOEIC テストの頻出語句を概観し、本番よりやや易しめの模擬試験 1 回分を解きます。単語学習・問題演習を通して、今の力で解ける問題を探し、その問題に確実に正解するための解法や、今後の学習の仕方などを学びます。TOEIC を受験したことがないが気になる、受験したことがあるが、対策をしたことがない、近いうちに初めての受験を予定していて、準備無しで受験するのが心配といったみなさんに向けたコースです。</p>
<p>コースの目標</p>	<p>① TOEIC テスト全体に関する入門的な知識を得る ② 講座終了後も継続的に学習を続け、目標を達成するための学習法を知る</p>
<p>コースの目標スコア (目安)</p>	<p>500 点</p>
<p>使用テキスト (2 冊)</p> 	<p>① (単語帳) TEX 加藤著、『TOEIC L &amp; R TEST 出る単特急 金のフレーズ』(朝日新聞出版、979 円) ※『<b>金フレ</b>』と呼ばれることが多いです。 <a href="https://publications.asahi.com/ecs/detail/?item_id=18732">https://publications.asahi.com/ecs/detail/?item_id=18732</a> ② (問題集) 早川幸治・ロス・タロック『新形式問題対応 TOEIC テスト 直前対策模試』(語研、1,100 円) <a href="https://www.goken-net.co.jp/catalog/card.html?isbn=978-4-87615-312-1">https://www.goken-net.co.jp/catalog/card.html?isbn=978-4-87615-312-1</a> ※ お手数をおかけしますが、<b>初回授業日までに必ずテキストをご用意ください</b>。中央大学生協書籍売場の TOEIC コーナーに例年開講が近くなるとテキストの取り扱いをさせていただいており、割引価格で購入できます。また、一般書店・ネット書店でも購入できますが、市中書店の場合は常に大量に在庫している書籍ではありませんので、お早めのご準備をお願いします。</p>
<p>1 回の授業の流れ</p>	<p>次項に示したスケジュールに沿って、単語学習と模試問題集の学習を進めます。1 回の授業で大体大問 (TOEIC では Part と呼びます) 1 つを終えることを目指しますが、当日扱うパート・問題の難易度、受講生のみなさんの理解度等により、担当講師の判断で扱いきれなかった問題は次回の授業に回す、宿題にするなどの変更を加える場合があります。ご了承ください。</p>
<p>予習・復習</p>	<p>□ 予習…不要。復習に力を入れましょう。 ■ 復習…講義内容の確認、音読、模試問題集の解き直しなどをお勧めします。</p>
<p>注意事項</p>	<p>① 2022 年度は<b>対面形式</b>での授業を予定しております。 ② <b>テキストのコピー、PDF の配布等の準備はありません</b>。お手数ですが、テキストをお早めにご準備ください。 ③ <b>社会情勢に応じ、遠隔開講となった場合は、遠隔での集合の方法など、追って詳細を国際センターと担当講師よりご案内します</b>。 ④ 教科書の問題の方には、書き込みをしない方が復習の際便利です。書き込みは解説ページにしましょう。 ⑤ 上記の目標スコアはあくまで目安です。500 点を前提として授業を進めますが、大切なことは参加者のみなさんの意欲です。</p>

● 講座のスケジュール…こちらに示した単語帳・模試問題集の進度は大まかなデザインです。授業の状況に応じて適宜講師が変更を加える場合がありますので、講師の指示に従ってください。

※ 下表「**金フレの範囲**」について…単語帳、『金のフレーズ』（略して『金フレ』）は要予習です。下表の「金フレの範囲」に従って、単語テストの準備をしておいてください。

① 授業開始時に『金のフレーズ』を使用して、単語テストを行います。問題は1範囲につき10問・選択式です。解答時間等は講師が指示しますが、3-5分で解き終わることを意識してください。

② 続いて、テスト範囲の説明をします。単語帳『金のフレーズ』には、本編としてTOEIC頻出語1000語(1-1000番)、その補足として付録が5部(Supplement 1-5)収録されています。**このTOEIC入門コースでは、本編の1番~700番と、Supplement 1-3をテストします。**つまり、下表「金フレの範囲」にある数字は、単語番号とSupplementの番号に言及したものです。例えば「1-200」とあるものは、1番から200番が、「Supplement 3」とあるものはSupplement 3がテスト範囲であることを示します。単語帳の目次を併せてご覧いただくと収録ページや構成がおわかりいただけると思います。単語番号は、単語帳を開きにした時の左ページにある例文の左に付記されています。

※ 下表「**模試問題集のパートと問題番号**」について…**模試問題集は予習不要**です。授業中に一緒に解き、講師の解説を聞きながら理解を深めます。授業の状況により、扱いきれないこともあるかと思えます。その場合、宿題または次回の学習範囲となります。

授業週	金フレの範囲	模試問題集のパートと問題番号		模試問題集・講義のポイント
Week 1	① 1-200 ② Supplement 1	Part 1 & 2	1-31	・オリエンテーション ・TOEIC テストリスニングセクション概論 ・Part 1 と Part 2 のスコアアップのコツ (このコツのことを、test-taking strategy と言います)
Week 2	① 201-400 ② Supplement 2	Part 3	32-70	・Part 3 の test-taking strategy
Week 3	401-500	Part 4	71-100	・Part 4 の test-taking strategy ・リスニングセクションまとめ
Week 4	① 501-600 ② Supplement 3	Part 5	101-130	・TOEIC テストリーディングセクション概論 ・Part 5 の test-taking strategy
Week 5	601-700	Part 6 Part 7 (1)	131-146 147-157	・Part 6 の test-taking strategy ・Part 7 の test-taking strategy (シングルパッセージ前半について)
Week 6	Supplement 4	Part 7 (2)	158-175	・Part 7 の test-taking strategy (シングルパッセージ後半について)
Week 7	Supplement 5	Part 7 (3)	176-200	・Part 7 の test-taking strategy (マルチプルパッセージについて)

以上です。よろしくお願ひします。

中央大学国際センター主催 2022 年度 春学期 TOEIC 講座 **語彙・文法強化（基礎）** コースシラバス

● コースの説明… **2021 年度春学期・秋学期に開催されていた同名コースと同内容**です。以前該当コースを受講された方はご注意ください。

<p>コースの概要・学習量・目的</p>	<p>全 7 回の TOEIC テストの単語と文法にフォーカスするコースです。具体的には、毎時範囲を決めて単語テストを行い、TOEIC Part 5 の問題（空所補充問題です。TOEIC の大問の中では比較的取り組みやすいセクションです）を集中的に解きます。これにより、TOEIC の世界（出題されやすい英文のトピックやテスト範囲）に慣れつつ、受講者自ら自身の弱点を発見し、今後の学習のヒントを得られるようにします。学期中の講座ですので、負担感が少なめかつスコアアップの手がかりが得られるような短期講座を目指します。</p>
<p>コースの目標</p>	<p>① TOEIC テストの語彙と文法を初・中級レベルでカバーする ② 講座終了後も継続的に学習を続け、目標を達成するための学習法を知る</p>
<p>コースの目標スコア（目安）</p>	<p>600 点</p>
<p>使用テキスト（2 冊）</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>	<p>①（単語帳）TEX 加藤著、『TOEIC L &amp; R TEST 出る単特急 金のフレーズ』（朝日新聞出版、979 円）※『<b>金フレ</b>』と呼ばれることが多いです。 <a href="https://publications.asahi.com/ecs/detail/?item_id=18732">https://publications.asahi.com/ecs/detail/?item_id=18732</a> ②（Part 5 問題集）神崎正哉、Daniel Warriner 著、『TOEIC L&amp;R TEST Part 5 特急 420 問ドリル』（朝日新聞出版、880 円） <a href="https://publications.asahi.com/ecs/detail/?item_id=21862">https://publications.asahi.com/ecs/detail/?item_id=21862</a> ※ お手数をおかけしますが、<b>初回授業日までに必ずテキストをご用意ください</b>。中央大学生協や一般の書店で幅広く取り扱いがあり、在庫しているはずですが、ネット書店でも購入できます。ただし、一つの書店に何十冊と在庫している本ではありませんので、お早めにご準備ください。</p>
<p>1 回の授業の流れ</p>	<p>次項に示したスケジュールに沿って、単語・Part 5 の問題の学習を行います。当日扱う問題の難易度、受講生のみなさんの理解度等により、担当講師の判断で扱いきれなかった問題は次回の授業に回したり、宿題となることがあります。ご了承ください。</p>
<p>予習・復習</p>	<p>□ 予習…次頁の案内に従って、単語テストの準備をしておいてください。問題集の予習は不要です。復習に力を入れましょう。 ■ 復習…講義内容の確認、音読、問題集の解き直しなどをお勧めします。</p>
<p>注意事項</p>	<p>① 2022 年度は<b>対面形式</b>での授業を予定しております。 ② <b>テキストのコピー、PDF の配布等の準備はありません</b>。お手数ですが、テキストをお早めにご準備ください。 ③ 社会情勢に応じ、遠隔開催となった場合は、遠隔での集合の方法など詳細を追って国際センターと担当講師よりご案内します。 ④ 上記の目標スコアはあくまで目安です。600 点を意識して授業を進めますが、大切なのは参加者のみなさんの意欲です。</p>

● 講座のスケジュール…こちらに示した単語帳・問題集の進度は大まかなデザインです。授業の状況に応じて適宜講師が変更を加えますので、講師の指示に従ってください。

※ 下表「**金フレの範囲**」について…単語帳、『金のフレーズ』（略して『金フレ』）は**要予習**です。下表の「金フレの範囲」に従って、単語テストの準備をしておいてください。

① 授業開始時に『金のフレーズ』を使用して、単語テストを行います。問題は1範囲につき10問・選択式です。解答時間等は講師が指示しますが、3-5分で解き終えることを意識してください。

② 続いて、テスト範囲の説明をします。単語帳『金のフレーズ』には、本編としてTOEIC頻出語1000語(1-1000番)、その補足として付録が5部(Supplement 1-5)収録されています。**この語彙・文法(基礎)コースでは、本編の1番~800番と、Supplement 3と4をテストします。**つまり、下表「金フレの範囲」にある数字は、単語番号とSupplementの番号に言及したものです。例えば「1-200」とあるものは、1番から200番が、「Supplement 3」とあるものはSupplement 3がテスト範囲であることを示します。単語帳の目次を併せてご覧いただくと収録ページや構成がおわかりいただけると思います。単語番号は、単語帳を見開きにした時の左ページにある例文の左に付記されています。

※ 下表「**Part 5 特急の範囲**」について

問題集『Part 5 特急』は**予習不要**です。授業中に計時して解き、講師の解説を聞きながら理解を深めます。『Part 5 特急』はSet 1-14の14セットから成ります。1つのセットには30問が収録されています。これは本番のPart 5と同じ問題数です。一回の授業で2セット60問を解くことを目指しますが、授業の状況により、扱いきれないこともあるかと思います。その場合、宿題または次回の学習範囲となります。

授業週	金フレの範囲	Part 5 特急の範囲	講義のポイント・メモ欄
Week 1	Supplement 3 (前置詞・接続詞・接続副詞)	Set 1 と 2	・オリエンテーション ・金フレ：前置詞・接続詞・接続副詞についての講義
Week 2	1-200	Set 3 と 4	・Part 5 の Test-taking Strategy ・Part 5 特急 pp.9-18 『パート5の問題タイプ』
Week 3	201-400	Set 5 と 6	演習と講義 (以下最終日まで同じ)
Week 4	401-600	Set 7 と 8	
Week 5	601-700	Set 9 と 10	
Week 6	701-800	Set 11 と 12	
Week 7	Supplement 4 (多義語)	Set 13 と 14	

以上です。よろしくお願ひします。

中央大学国際センター主催 2022 年度 秋学期 TOEIC 講座 **語彙・文法強化（応用）コース** シラバス

- コースの説明・・・**2021 年度春学期・秋学期に開催されていた同名コースとほぼ同内容**です。以前該当コースを受講された方はご注意ください。

<p>コースの概要・学習量・目的</p>	<p>全 7 回の TOEIC テストの単語と文法にフォーカスするコースです。具体的には、毎時範囲を決めて TOEIC の単語テストを行い、TOEIC Part 5 と 6 の難易度高めの厳選した問題（単文・長文の空所補充問題です。TOEIC の大問の中では比較的取り組みやすいセクションです）を丁寧に解きます。これにより、TOEIC の世界（出題されやすい英文のトピックやテスト範囲）に慣れつつ、受講者自ら自身の弱点を発見し、今後の学習のヒントを得られるようにします。学期中の講座ですので、負担感が少なく、かつスコアアップの手がかりが得られるような短期講座を目指します。</p>
<p>コースの目標</p>	<p>① TOEIC テストの語彙と文法を中・上級レベルでカバーする ② 講座終了後も継続的に学習を続け、目標を達成するための学習法を知る</p>
<p>コースの目標スコア（目安）</p>	<p>730 点</p>
<p>使用テキスト（2 冊）</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>	<p>①（単語帳）TEX 加藤著、『TOEIC L &amp; R TEST 出る単特急 金のフレーズ』（朝日新聞出版、979 円）※『<b>金フレ</b>』と呼ばれることが多いです。 <a href="https://publications.asahi.com/ecs/detail/?item_id=18732">https://publications.asahi.com/ecs/detail/?item_id=18732</a> ②（Part 5 と 6 の問題集）加藤優著、『TOEIC L&amp;R TEST 900 点特急パート 5&amp;6』（朝日新聞出版、924 円） ※ 900 点というとちょっと怖い感じがしますが、難易度高め、引っかけ問題が多数収録された本です。授業では 730 点を目指す大学生向けの講義を行いますので、安心してください。 <a href="https://publications.asahi.com/ecs/detail/?item_id=19348">https://publications.asahi.com/ecs/detail/?item_id=19348</a> ※ お手数をおかけしますが、<b>初回授業日までに必ずテキストをご用意ください</b>。中央大学生協書籍売場の TOEIC コーナーに例年開講前後に採用テキストの取り扱いをさせていただいており、割引価格で購入できます。また、一般書店・ネット書店でも購入できますが、市中書店の場合は常に大量に在庫している書籍ではありませんので、お早めのご準備をお願いします。</p>
<p>1 回の授業の流れ</p>	<p>次項に示したスケジュールに沿って、単語・TOEIC Part 5 と 6 の学習をします。当日扱う問題の難易度、受講生のみなさんの理解度等により、担当講師の判断で扱いきれなかった問題は次回の授業に回したり、宿題となることがあります。ご了承ください。</p>
<p>予習・復習</p>	<p>□ 予習…次頁の案内に従って、単語テストの準備をしておいてください。問題集の予習は不要です。復習に力を入れましょう。 ■ 復習…講義内容の確認、音読、問題集の解き直しなどをお勧めします。</p>
<p>注意事項</p>	<p>① 2022 年度は<b>対面形式</b>での授業を予定しております。 ② <b>テキストのコピー、PDF の配布等の準備はありません</b>。お手数ですが、テキストをお早めにご準備ください。 ③ <b>社会情勢に応じ、遠隔開講となった場合は、遠隔での集合の方法など詳細を追って国際センターと担当講師よりご案内します</b>。 ④ 上記の目標スコアはあくまで目安です。730 点を意識して授業を進めますが、大切なのは参加者のみなさんの意欲です。</p>

● 講座のスケジュール…こちらに示した単語帳・問題集の進度は大まかなデザインです。授業の状況に応じて適宜講師が変更を加えますので、講師の指示に従ってください。

※ 下表「金フレの範囲」について…単語・例文集、『金のフレーズ』は要予習です。下表の「金フレの範囲」に従って、単語テストの準備をしておいてください。

① 授業開始時に『金のフレーズ』を使用して、単語テストを行います。問題は1範囲につき10問・選択式です。解答時間等は講師が指示しますが、3-5分で解き終えることを意識してください。

② 続いて、テスト範囲の説明をします。単語帳『金のフレーズ』には、本編としてTOEIC頻出語1000語(1-1000番)、その補足として付録が5部(Supplement 1-5)収録されています。**この語彙・文法(応用)コースでは、金フレの全範囲をカバーします。**つまり、下表「金フレの範囲」にある数字は、単語番号とSupplementの番号に言及したものです。例えば「1-200」とあるものは、1番から200番が、「Supplement 3」とあるものはSupplement 3がテスト範囲であることを示します。単語帳の目次を併せてご覧いただくと収録ページや構成がおわかりいただけると思います。単語番号は、単語帳を見開きにした時の左ページにある例文の左に付記されています。

※ 下表「Part 5 特急の範囲」について…問題集『900点特急』は予習不要です。授業中に計時して解き、講師の解説を聞きながら理解を深めます。

『900点特急』は1st Round-Bonus Questionsの7セクションから成ります。1つのセットには20問前後が収録されています。少なく感じるかも知れませんが、「正解した」だけではダメで、難問・難文を丁寧に学習し、授業で取り上げる英文に一つもわからないことがないという状態を目指しましょう。この講座では場数よりも独りでは取り組みにくい丁寧な学習を重視します。

授業週	金フレの範囲	900点特急の範囲	講義のポイント・メモ欄
Week 1	① Supplement 1 ② 1-200	1st Round	オリエンテーション
Week 2	① Supplement 2 ② 201-400	2nd Round	Part 5 の Test-taking Strategy
Week 3	① Supplement 3 ② 401-600	3rd Round	Part 6 の Test-taking Strategy
Week 4	① Supplement 4 ② 601-700	4th Round	演習と振り返り
Week 5	① Supplement 5 ② 701-800	5th Round	演習と振り返り
Week 6	801-900	Final Round	演習と振り返り
Week 7	901-1000	Bonus Questions	まとめ

以上です。よろしくお願ひします。

● コースの説明・・・2022 年度の新設コースで、秋学期に後楽園キャンパスで開講されるコースと発展的に連続性があります。また、春学期・後楽園開講の「語彙・リーディング強化コース」の姉妹コースです。本講座は、秋学期に多摩キャンパスでも開講されます。ご参考になさってください。

<p>コースの概要・学習量・目的</p>	<p>全 7 回で TOEIC 頻出の語彙と TOEIC リスニングセクション全体を概観するコースです。このコースの特色は、TOEIC テストのいわゆる「テクニック」だけではなく、英語の音の規則を学びながら、リスニングセクションのスコアアップを目指すという点です。TOEIC 受験経験がない方、あるが少ない方、割とあるがスコアが停滞している方など、幅広い層の受験者が抱えるリスニングの弱点にアプローチするコースです。</p>
<p>コースの目標</p>	<p>① TOEIC テストの語彙を知る                  ② TOEIC テストリスニングセクションの問題形式とスコアアップのコツを知る                  ③ 英語の音の規則を学び、TOEIC のリスニングセクションの聞き取りに活用できるようになる                  ④ 講座終了後も継続的に学習を続け、目標を達成するための学習法を知る</p>
<p>コースの目標スコア (目安)</p>	<p>600 点</p>
<p>使用テキスト (2 冊)</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;">   </div>	<p>① (単語帳) TEX 加藤著、『TOEIC L &amp; R TEST 出る単特急 金のフレーズ』(朝日新聞出版、979 円) ※『<b>金フレ</b>』と呼ばれることが多いです。  <a href="https://publications.asahi.com/ecs/detail/?item_id=18732">https://publications.asahi.com/ecs/detail/?item_id=18732</a>                  ② (問題集) 八島晶著、『八島式 TOEIC テストの英語が聞こえるようになる本』(旺文社、1,980 円) ※姉妹編、『読めるようになる本』があります。お買い求めの際はご注意ください。このシラバスや授業では、『<b>八島式</b>』と呼ぶことが多いです。テキストには、「対象 600 点以上」とありますが、あまり心配しないでください。  <a href="https://www.obunsha.co.jp/product/detail/094893">https://www.obunsha.co.jp/product/detail/094893</a>                  ※ お手数をおかけしますが、<b>初回授業日までに必ずテキストをご用意ください</b>。中央大学生協書籍部の TOEIC コーナーに例年開講が近くなるとテキストの取り扱いをさせていただいており、割引価格で購入できます。また、一般書店・ネット書店でも購入できますが、市中書店の場合は常に大量に在庫している書籍ではありませんので、お早めのご準備をお願いします。</p>
<p>1 回の授業の流れ</p>	<p>次項に示したスケジュールに沿って、単語帳と問題集の学習を行います。当日扱う問題の難易度、受講生のみなさんの理解度等により、担当講師の判断で扱いきれなかった問題は次回の授業に回したり、宿題となることがあります。ご了承ください。</p>
<p>予習・復習</p>	<p><input type="checkbox"/> 予習・・・次頁の案内に従って、単語テストの準備をしておいてください。問題集の予習は不要です。復習に力を入れましょう。  <input checked="" type="checkbox"/> 復習・・・講義内容の確認、音読、問題集の解き直しなどをお勧めします。</p>
<p>注意事項</p>	<p>① 2022 年度は<b>対面形式</b>での授業を予定しております。                  ② <b>テキストのコピー、PDF の配布等の準備はありません</b>。お手数ですが、テキストをお早めにご準備ください。                  ③ <b>社会情勢に応じ、遠隔開講となった場合は、遠隔での集合の方法など詳細を追って国際センターと担当講師よりご案内します</b>。                  ④ 上記の目標スコアはあくまで目安です。600 点を意識して授業を進めますが、大切なのは参加者のみなさんの意欲です。</p>

● 講座のスケジュール…こちらに示した単語帳・問題集の進度は大まかなデザインです。授業の状況に応じて適宜講師が変更を加えますので、講師の指示に従ってください。

※ 下表「**金フレの範囲**」について…単語帳、『金のフレーズ』（略して『金フレ』）は**要予習**です。下表の「金フレの範囲」に従って、単語テストの準備をしておいてください。

① 授業開始時に『金のフレーズ』を使用して、単語テストを行います。問題は1範囲につき10問・選択式です。解答時間等は講師が指示しますが、3-5分で解き終えることを意識してください。

② 続いて、テスト範囲の説明をします。単語帳『金のフレーズ』には、本編としてTOEIC頻出語1000語(1-1000番)、その補足として付録が5部(Supplement 1-5)収録されています。**この語彙リスニング強化コースでは、本編の1番~1000番と、Supplement 1と2をテストします。**つまり、下表「金フレの範囲」にある数字は、単語番号とSupplementの番号に言及したものです。例えば「1-200」とあるものは、1番から200番が、「Supplement 1」とあるものはSupplement 1がテスト範囲であることを示します。単語帳の目次を併せてご覧いただくと収録ページや構成がおわかりいただけると思います。単語番号は、単語帳を見開きにした時の左ページにある例文の左に付記されています。

※ 下表「**『八島式』の範囲**」について

問題集『八島式…』は**予習不要**です。授業中に解き、講師の解説を聞きながら理解を深めます。予習不要ですが、『八島式』の方は**全てを授業時間中に扱いきれない可能性が高い**です。その場合、講師の判断により、**宿題または次回の学習範囲**となります。『八島式』に関して、下表には、**7週で授業と自習を組み合わせ教科書を終わらせるように、1つの学習モデルとして、宿題となる可能性が高い範囲やその週に進むLesson数も**記します。効果的な学習のために、少々タフでややこしいスケジュールですが、どうかお付き合いください。

授業週	金フレの範囲	『八島式』の範囲			講義のポイント	
Week 1	① 1-200 ② Supplement 1	Part 1	授業	Lesson 1-3	3つ	・オリエンテーション ・Part 1の概要&スコアアップのコツ ・カタカナ英語/母音挿入等
			宿題	授業で扱いきれなかった箇所	-	
Week 2	① 201-400 ② Supplement 2	Part 1	授業	Lesson 5-6	2つ	・聞き取りのポイントとなりそうな英語の子音と母音
			宿題	Lesson 4と7	2つ	
Week 3	401-600	Part 2	授業	Lesson 1-3	3つ	・Part 2の概要&スコアアップのコツ ・カタカナ英語で覚えている単語/弱形等
			宿題	授業で扱いきれなかった箇所	-	
Week 4	601-700	Part 2	授業	Lesson 4-6	3つ	・聞こえなくなってしまう音 ・イギリス英語・アメリカ英語
			宿題	Lesson 7	-	
Week 5	701-800	Part 3	授業	Lesson 1-2	2つ	・Part 3(と4)の概要&スコアアップのコツ ・これまでの学習のまとめとしてのPart 3と4
			宿題	Lesson 3-4	2つ	
Week 6	801-900	Part 4	授業	Lesson 1-2	2つ	・Part 1や2を通して学習した英語の音の復習 ・これまでの学習のまとめとしてのPart 3と4
			宿題	Lesson 3-4	2つ	
Week 7	901-1000	Part 3	授業	Lesson Part 3と4の5(練習問題)	2つ	<b>【注意】Part 3とPart 4のLesson 5(練習問題)はこの日にまとめとして学習します。宿題ではありませんのでご注意ください。</b>
		Part 4	宿題	授業で扱いきれなかった箇所	-	

以上です。ご苦勞をおかけしますが、どうぞよろしく申し上げます。

● コースの説明・・・2022 年度の新設コースで、秋学期に後楽園キャンパスで開講されるコースと発展的に連続性があります。また、春学期・後楽園開講の「語彙・リスニング強化コース」の姉妹コースです。本講座は、秋学期に多摩キャンパスでも開講されます。ご参考になさってください。

<p>コースの概要・学習量・目的</p>	<p>全 7 回で TOEIC 頻出の語彙を概観し、多くの受験者が苦手とするリーディングセクションの Part 7 を集中的に学習するコースです。このコースの特色は、TOEIC テストのいわゆる「テクニック」だけではなく、リーディングセクションの難関を比較的ゆっくり学ぶことで、TOEIC の「世界観」や、受験者が躓きやすい文法・言い回しを理解してしっかり身につけるとい点です。TOEIC 受験経験がない方、あるが少ない方、割とあるがスコアが停滞している方、リーディングでいつも足を引っ張られている方など、幅広い層の受験者が抱えるリーディングの弱点にアプローチするコースです。</p>
<p>コースの目標</p>	<p>① TOEIC テストの語彙を知る                  ② TOEIC テストリーディングセクション Part 7 の問題形式とスコアアップのコツを知る                  ③ Part 7 の英語を通じて、受験者自身の弱点を発見し、Part 5 や 6 のスコアアップのヒントを得る                  ④ 講座終了後も継続的に学習を続け、目標を達成するための学習法を知る</p>
<p>コースの目標スコア (目安)</p>	<p>600 点</p>
<p>使用テキスト (2 冊)</p>	<p>① (単語帳) TEX 加藤著、『TOEIC L &amp; R TEST 出る単特急 金のフレーズ』(朝日新聞出版、979 円) ※『<b>金フレ</b>』と呼ばれることが多いです。  <a href="https://publications.asahi.com/ecs/detail/?item_id=18732">https://publications.asahi.com/ecs/detail/?item_id=18732</a>                  ② (問題集) 八島晶著、『八島式 TOEIC テストの英語が読めるようになる本』(旺文社、1,980 円) ※ 姉妹編、『聞こえるようになる本』があります。お買い求めの際はご注意ください。このシラバスや授業では、『<b>八島式</b>』と呼ぶことが多いです。テキストには、「対象 730 点以上」とありますが、あまり心配しないでください。  <a href="https://www.obunsha.co.jp/product/detail/094998">https://www.obunsha.co.jp/product/detail/094998</a>                  ※ お手数をおかけしますが、<b>初回授業日までに必ずテキストをご用意ください</b>。中央大学生協書籍売場の TOEIC コーナーに例年開講前後に採用テキストの取り扱いをさせていただいており、割引価格で購入できます。また、一般書店・ネット書店でも購入できますが、市中書店の場合は常に大量に在庫している書籍ではありませんので、お早めのご準備をお願いします。</p>
<p>1 回の授業の流れ</p>	<p>次項に示したスケジュールに沿って、単語帳と問題集の学習を行います。当日扱う問題の難易度、受講生のみなさんの理解度等により、担当講師の判断で扱いきれなかった問題は次回の授業に回したり、宿題となることがあります。ご了承ください。</p>
<p>予習・復習</p>	<p>□ 予習・・・次頁の案内に従って、単語テストの準備をしておいてください。問題集の予習は不要です。復習に力を入れましょう。                  ■ 復習・・・講義内容の確認、音読、問題集の解き直しなどをお勧めします。</p>
<p>注意事項</p>	<p>① 2022 年度は<b>対面形式</b>での授業を予定しております。                  ② <b>テキストのコピー、PDF の配布等の準備はありません</b>。お手数ですが、テキストをお早めにご準備ください。                  ③ <b>社会情勢に応じ、遠隔開講となった場合は、遠隔での集合の方法など詳細を追って国際センターと担当講師よりご案内します</b>。                  ④ 上記の目標スコアはあくまで目安です。600 点を意識して授業を進めますが、大切なのは参加者のみなさんの意欲です。</p>

● 講座のスケジュール…こちらに示した単語帳・問題集の進度は大まかなデザインです。授業の状況に応じて適宜講師が変更を加えますので、講師の指示に従ってください。

※ 下表「**金フレの範囲**」について…単語帳、『金のフレーズ』（略して『金フレ』）は要予習です。下表の「金フレの範囲」に従って、単語テストの準備をしておいてください。

① 授業開始時に『金のフレーズ』を使用して、単語テストを行います。問題は1範囲につき10問・選択式です。解答時間等は講師が指示しますが、3-5分で解き終わることを意識してください。

② 続いて、テスト範囲の説明をします。単語帳『金のフレーズ』には、本編としてTOEIC頻出語1000語(1-1000番)、その補足として付録が5部(Supplement 1-5)収録されています。**この語彙リーディング強化コースでは、本編の1番～1000番と、Supplement 3-5をテストします。**つまり、下表「金フレの範囲」にある数字は、単語番号とSupplementの番号に言及したものです。例えば「1-200」とあるものは、1番から200番が、「Supplement 3」とあるものはSupplement 3がテスト範囲であることを示します。単語帳の目次を併せてご覧いただくと収録ページや構成がおわかりいただけると思います。単語番号は、単語帳を見開きにした時の左ページにある例文の左に付記されています。**Supplementに関して、割愛(1と2)している部分と、テスト範囲が多少前後する部分(Supplement 3)がありますので、お気を付けください。**

※ 下表「**『八島式』の範囲と概略**」について

問題集『八島式…』は予習不要です。授業中に計時して解き、講師の解説を聞きながら理解を深めます。予習不要ですが、**全てを授業時間中に扱いきれなかった場合、講師の判断により、宿題または次回の学習範囲**となります。どうかご容赦ください。

授業週	金フレの範囲	『八島式』の範囲と概略		その他講義のポイント
Week 1	1-200	Lesson 1	第4文型を正確に読む・架空の情報だからといって日付を無視しない	TOEIC リーディングパート概論 Part 7 紹介
		Lesson 2	文構造と品詞の見分け	
Week 2	① 201-400 ② Supplement 4	Lesson 3	多義語をどうするか・正解の根拠が少なすぎる場合何が起ころか	シングルパッセージのコツ
		Lesson 4	英語は時間にうるさい・位置選択問題と英語のパラグラフ	
Week 3	① 401-600 ② Supplement 5	Lesson 5 & 6	関係詞・Eメールは得点源だけれど…	※この日は3章進みますのでちょっと大変です。
		Lesson 7	代名詞は地味だが大切	
Week 4	601-700	Lesson 8	ちょっとひと休み・正解マーカー (1)	
		Lesson 9	ちょっとふた休み・正解マーカー (2)	
Week 5	① 701-800 ② Supplement 3	Lesson 10	接続副詞・空目しやすい単語	マルチプルパッセージのコツ
		Lesson 11	正解根拠が現れる順番(リスニングにも使えるテクニック)	
Week 6	801-900	Lesson 12	情報がいっぱいあって面倒くさい時どう読むか・そんなところに正解が!	
		Lesson 13	対比と列挙は単語/文法的にどう違うか・文書間の関連性	
Week 7	901-1000	Lesson 14	ややこしい条件がある情報をどう読むか・TOEICに計算は必要か	
		Lesson 15	あれこれ属性がある情報をどう読むか・選択肢分析・そしてこれから	

以上です。どうぞよろしくお願ひします。

中央大学国際センター主催 2022 年度 春学期 TOEIC 講座 **ハイレベルリスニングコース** シラバス

● コースの説明

コースの概要・学習量・目的	TOEIC リスニングの問題を質・量ともに高いレベルで学習する上級者向けのコースです。TOEIC テストのリスニングセクションは、学習法や解法を知ることによって、短期間にスコアアップが望める分野です。このコースは、本番同様、あるいは時にそれ以上のレベルの問題を分析的に演習することによって、受講者がリスニングセクションを確実な得点源に変えられるようになることを目指しています。近い将来、英語が得意・英語に大いに興味がある中大生のみなさんが、ご自身の英語に対する関心の高さの客観的裏付けとなるようなスコアを達成される助けとなるような授業にしたいと思います。
コースの目標	① TOEIC テスト全般について幅広い知識を得る ② 高い正答率達成のための自己分析が出来るようになる ③ 講座終了後も継続的に学習を続け、目標を達成するための学習法を知る
コースの目標スコア (目安)	860 点～
使用テキスト (1 冊)	YBM 著、『TOEIC テスト超実戦模試リスニング 500 問 Vol.1』(朝日出版、2,530 円) <a href="https://www.asahipress.com/bookdetail_lang/9784255012216/">https://www.asahipress.com/bookdetail_lang/9784255012216/</a> ※ リスニングセクションの模擬試験 5 回分 (Test 1-5) が入ったテキストです。授業ではこのうちテキスト前半の 2 模試前後を講師の判断でピックアップして学習します。お手数をおかけしますが、初回授業日までに必ずテキストをご用意ください。コピーの配布はありません。開講が近くなると、例年中央大学生協書籍売場の TOEIC 参考書コーナーで取り扱っていただいております。割引価格で購入できます。取り寄せも可能かと思えます。また、一般の書店・ネット書店でも在庫していることが多いと思えます。比較的入手はしやすい書籍ですが、1 つの書店に何冊も在庫がある本ではありません。お早めのご準備をお願いいたします。
1 回の授業の流れ	毎時間本番と同形式の問題を解きます。当日扱うパートについては担当講師の指示に従ってください。問題の難易度、受講生のみなさんの理解度等により、扱いきれなかった問題は次回の授業に回す、宿題にする、予習を取り入れるなどの変更を加える場合があります。
予習・復習	担当講師の指示・アドバイスに従ってください。
注意事項	① 2022 年度は <b>対面形式</b> での授業を予定しております。 ② <b>テキストのコピー、PDF の配布等の準備はありません。お手数ですが、テキストをお早めにご準備ください。</b> ③ <b>社会情勢に応じ、遠隔開講となった場合は、遠隔での集合の方法など詳細を追って国際センターと担当講師よりご案内します。</b> ④ 上記の目標スコアはあくまで目安です。860 点～900 点を意識して授業を進めますが、大切なのは参加者のみなさんの意欲です。

● メモ欄